

# 令和6年度 一般社団法人日本劇場者連盟主催「地域文化活性化のための人材育成事業」

## - 第3級劇場技術者認定講座 -

共催 公益財団法人下田市振興財団法人

日程 令和6年10月14日(月) 9時半から17時まで

場所 下田市民文化会館

参加 日本劇場技術者連盟 理事長 齋藤譲一

大木玉樹

下田文化会館 講座進行・舞台班 村山貴洋氏 / 舞台班補助 濱崎貴雄氏

照明班 鈴木康之氏 / 佐藤文佳氏

音響班 佐藤伴哉氏 / 大塚文隆氏

参加者 ●下田高校生 29名 ●稲取高校生 11名 ●市外大学生 1名 ●一般 7名  
●従事者 5名(内 下田市民文化会館職員 2名)  
計 53名

9時半少し前に開会。

●まず、下田市民文化会館の村山貴洋氏が司会となって挨拶。この会の趣旨を述べる。ホリゾンにプロジェクターで投射する。

●次に、この会の講師の紹介。上記講師の皆さんを紹介する。

●紹介の後、齋藤理事長が日本技術者連盟を説明。

●舞台スタッフと職能と役割をテーマに各ジャンルの代表者に説明してもらう

まず、舞台から講師、下田市民文化会館 舞台村山貴洋氏が舞台の機構と備品の形式

を説明。(約30分)

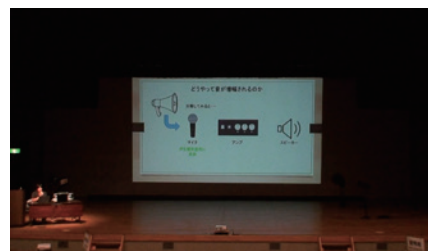
次に、舞台監督の仕事ということで、私(大木玉樹)が、お芝居での舞台監督の仕事、稽古場出の稽古前前から稽古中、公演終わりまでの1か月間の仕事を説明(約13分)

音響の仕事ってなんだろうということで、下田文化会館佐藤伴哉氏が約17分説明する。

次に「ようこそ舞台照明の世界へ」という題で、下田文化会館鈴木康之氏が舞台照明を説明する。説明途中に、ホリゾンに照明をあてて例を挙げて説明をしていました。

(約11分)

●座学が終わりましたら、全員で舞台山台を作る。3袖後ろから3×6の平台6間を2台、前を中足(2.1尺)と奥に高足(2.8尺)を作りまして、中足の上下とセンターに2段階を置く。



●山台が組みあがりましたら、入場時に舞台・照明・音響と分けていたチームで劇場のバックステージツアー開始。



各々のチームのツアーが終わりましたら、昼休憩 40 分

●午後の部開始。13 時

後に朗読劇を行います、ぐるーぷ「鮎の詩」のメンバーの紹介。山本さん、白井さん、関さん

●各班に分かれて、「鮎の詩」公演の為の仕込みになります。

また、その時間に、各班ごとにケーブル巻きの実習を行う。

舞台班は、袖幕の出し、割幕の出し、雪布の用意

音響班は、オペ周りの講習。舞台でのマイクの仕込み。

照明班は、吊りこみ。各照明機材の用意。オペ周りの講習。



● 14 時 30 分頃から朗読公演につながる場当たり、ランスルーが始まる。今回、6 パターン場当たりする。

パターン 1 は、1 人が下手から山台登場して、センター階段降りてあいさつ。

パターン 2 は、1 人が下手から山台登場。 Horizont シルエット。センター階段降りてあいさつ。

パターン 3 は、1 人が下手から山台登場。バックは黒幕。ある位置に来たらピンフォロー。センター階段降りてあいさつ。

パターン 4 は、上下から 1 人ずつ山台に出てきて、センター階段降りて、あいさつ。

パターン 5 は、上下 1 袖から 1 人ずつ出てきて、最期に下手から山台に出てきて、センター階段降りてあいさつ。

パターン 6 は、鮎の詩の椅子 3 脚に山台から下手 2 人上手 1 人が出てあいさつ。

舞台班は、1 回目から参加者にやってもらう。舞台監督。操作盤。影アナ。舞台監督助手 (Q 出し)、舞台監督助手 (雪降らし)

影アナは、1 回目と本番。雪降らしは、6 回目と本番をお願いする。(場当たりは雪のタイミングを見てもらうので実際は降らせない)

照明班は、オペとピンフォロー。音響班は、オペレート。登場者は照明班から出してもらう。



写真は、1 回目と 6 回目、6 回目は朗読劇と同じ椅子を使用。

パターン 3 の時にきっかけを失敗したので、もう 1 度やる回もありました。

15 時 3 分頃に終了。10 分休憩

● 15時 15分頃から 3級検定試験開始



その後、齋藤理事長が答え合わせ。問題2問、答えが間違っていて修正していました。資料が間違えていたみたいです。

● 16時 16分 グループ「鮎の詩」詩の朗読。宮沢賢治作「永訣の朝」1回目、オペレートはスタッフがやります。2回目は参加者の方にやっていただきます。舞台班は、2回とも参加者にやっていただきました。

1回目、雪あての照明がなく、修正して2回目は雪あてのSSをたてました。

16時 37分終了。



●その後、舞台を全員で片付けをして、修了式となりました。

一人一人の名前が読み上げられ、齋藤理事長から認定書が授与されました。

17時 4分頃に一本締めで閉会となりました。



長い時間お疲れ様でした。



**第3級劇場技術者認定講座**  
～受講者募集～  
令和6年 10/14 月曜・祝日  
午後1時～午後5時

主催：(一社)日本劇場技術者連盟

**舞台スタッフの仕事を楽しみながら学びましょう!**  
日頃、様々なイベントで下支えしている舞台スタッフの基本知識から舞台の知識や経験、舞台セットアップ、音響、照明などを学ぶべし初級認定講座です。講義の最後には筆記試験により第3級劇場技術者として資格が認定されます。興味のある方、この機会に是非ご参加ください!

**会場：下田市民文化会館**  
〒415-0024 静岡県下田市4丁目1-2

講師：(一社)日本劇場技術者連盟 理事長 齋藤 謙一氏  
実行委員 栗田 大木 玉樹 氏  
事務局 下田市民文化会館スタッフ

参加人数：高校生以上 40名程度 ※希望者  
定員：1名 ¥4,000 研修料 ¥2,000 送料 ¥500  
※研修料は1名1人分です。研修料、送料は別で請求いたします。  
※研修料、送料の請求先は053-1081100(株) + 9人以上は、請求71です。  
※高校の申請書提出には必要事項記入の上、下田市民文化会館事務局までお送りください。メール、FAXしてください。

主催：(一社)日本劇場技術者連盟 共催：(社)下田市民文化会館 後援：下田市民文化会館  
お問い合わせ・お申込み：下田市民文化会館 ☎ 0536-23-5111 fax 0536-23-5311  
e-mail : sa-fuji@ymvul.plala.or.jp